

低入札価格調査結果調書

- 1 調査対象工事名：串本(2)既設建物解体等工事
- 2 入札日：令和2年7月17日
- 3 調査対象業者名：阪和興業株式会社（法人番号8120001077530）
- 4 調査概要：

調査事項	調査結果
当該価格での入札理由	<p>調査対象業者は、以下の理由から当該価格で着実な施工が可能と判断し、入札に参加した。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 積算にあたっては、仕様書に基づき、自社の積算を行い、受注実績を踏まえて、工事費を削減。 特に、地元の協力業者を使うことで各種経費（交通費、宿泊費、発生材処分費等）を削減。・ 本工事内容は調査対象業者が得意とする内容となっており、また、当局の工事实績を得ることにより、今後の公共工事の受注拡大に繋げるために積極的に応札。
入札価格の適切性	<p>入札価格は、予定価格の80.1%であった。</p> <p>調査対象業者の積算金額を確認し、当局の積算と比較した結果、各比率は直接工事費78.5%、共通仮設費88.8%、現場管理費136.6%、一般管理費33.7%であったが、適切に積算されており、計上漏れは見受けられなかった。</p>
手持ち工事の状況と技術者の適正配置	<p>民間で同種の工事を実施している。それらの工事を含めて適正に技術者を配置している。</p>
手持ち資材、手持ち機械の状況	<p>手持ち資材および手持ち機械は保有していない。</p>
労務者の供給見通し	<p>自社および協力会社から労務者を安定的に供給できる計画となっている。</p>
過去に施工した公共工事の施工状況	<p>公共工事の受注実績はない。</p> <p>ただし、民間で同種工事を多数実施しており問題はないと判断される。</p>
経営状況及び信用状況	<p>特に問題はない。</p>

- 5 当該工事について適正履行の有無：有
- 6 落札の決定：阪和興業株式会社